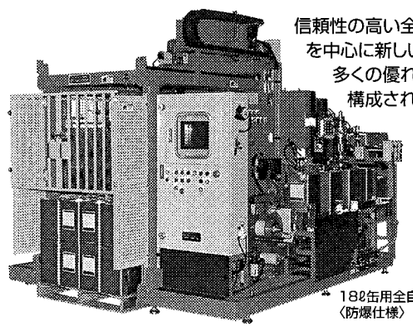
液体用全自動充塡システム



信頼性の高い全自動充塡装置を中心に新しい制御装置、数多くの優れた周辺機器で構成されています。

18ℓ缶用全自動充塡装置〈防爆仕様〉

空缶ストック
アンキャッパー
自動充塡機
重量チェック
キャッパー
ラベラー
パターン組
パレタイザー

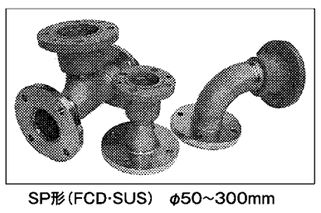
5大メリット
1.省人化　2.コストダウン　3.品質の向上
4.安全性の向上　5.コンパクト設計

特　長
●空缶供給から仮キャップ取り●注入口検知（N2ガス封入）・充塡●重量チェック、キャッピング、ラベリング●パレタイディングまで全自動運転

用　途
●硬化剤・シンナーなど低粘度液体
●塗料や接着剤、インキなど粘度の高い液体
●界面活性剤・シリコンなど発泡性の液体
●香料・タレ等食品用の各種液体

アイワ技研工業株式会社
本社・工場　〒649-6274　和歌山市金谷221
TEL073-477-4288(代)　FAX073-477-2678
東京営業所　〒331-0804　さいたま市北区土呂町2-13-3
TEL048-661-3120　FAX048-661-3121

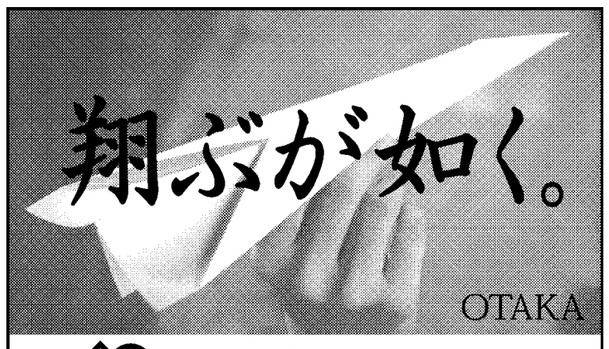
メイワの伸縮可撓継手



SP形（FCD・SUS）　φ50～300mm

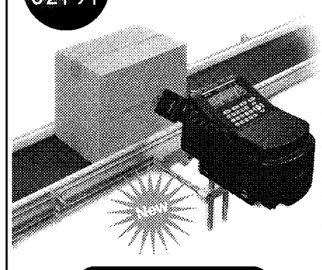
耐震にいっそうの強さを発揮する
管路接続

株式会社　明和製作所
〒640-8482　和歌山市六十谷551　TEL073(461)0121 FAX073(462)1305



尾高ゴム工業株式会社
本　社　〒640-8392　和歌山市中之島843　Tel.073-423-6208　Fax.073-431-4532
貴志川工場　〒640-0421　紀の川市貴志川町北168-5　Tel.073-664-0002　Fax.073-664-0003

KGK 紀州技研　産業用インクジェットプリンター　【大文字用&小文字用】　信頼の印字を。



大文字用 32ドット

KGK JET HQ2100

信頼の大文字用インクジェットプリンターを低価格でご提案。
わずか3Kgの軽量コンパクトボディ。

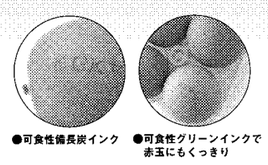
24万円～※
※インク、自立型スタンドは含みません

●「誰でも使いやすい」を追求したオールインワンスタイル。
簡単操作が大好評！
●32ドット1段印字、16ドット2段印字の組合せが可能
（漢字、オートカレンダー、時間印字、ナンバーリング）

小文字用 顔料・可食性インク対応

KGK JET CCS3000

小文字用インクジェットプリンター
顔料インク、可食性インク対応機種。



●可食性備長炭インク　●可食性グリーンインクで赤玉にもくっきり

●取外し可能。
10.4インチタッチパネルを採用
●2,666文字／秒の高速印字（ノズル口径40μmの場合）
●文字高さ最小0.8mm～印字可能（ノズル口径40μmの場合）

紀州技研工業株式会社
URL http://www.kishugiken.co.jp/
◎資料請求・お見積もりのご依頼はWebよりお気軽にお問合せ下さい。

■本　社　和歌山市布引466　TEL 073-445-6610
■仙台営業所　TEL 022-748-1556　■名古屋営業所　TEL 052-704-0505
■東京営業所　TEL 03-3624-2111　■大阪営業所　TEL 06-6330-6651
■熊谷営業所　TEL 048-520-3110　■広島営業所　TEL 082-532-3300
■静岡営業所　TEL 054-284-3526　■福岡営業所　TEL 092-482-6303

私達は、美しい日本を知っている。

「だからいつまでも残したい…。」当社は無洗米を通じ、環境保全に取り組んでいます。

環境省「我が家の環境大臣」Webで紹介されました。
このマークが目印です

株式会社 東洋精米機製作所
本社・工場　〒640-8341 和歌山市黒田12　Tel.073(471)3011(代)
http://www.toyoseimaiki.co.jp

次代の産業を生み出す
和歌山県産業界

和歌山県への企業進出が活発だ。2006年12月以降の集計で立地は106件、総投資額は514億円、雇用人数は1423人に上る。充実した奨励金制度やトップセールス、それに担当部署の奮闘。「和歌山県に対するイメージがこれまでと変わってきた」と県の担当課は強い手応えを感じている。人口減少の課題を抱える和歌山県。働く場を創出する企業立地は新時代を切り開く原動力になる。

企業進出 活発に
働く場の創出　新時代開く原動力

和歌山県

和歌山県の海南インテリジェントパーク（海南市）は第三セクターの和歌山リサーチラボを核に、ハードを含むIT産業の集積を狙った工業団地だ。

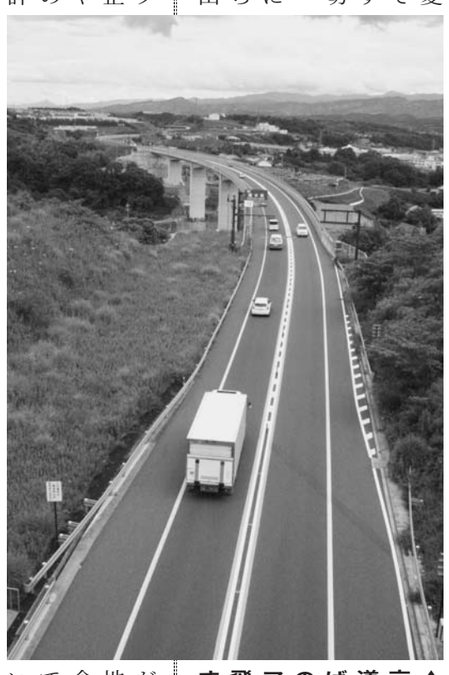
94年に企業用地15区画の分譲を始めた。ITバブルに向かう95、96の2年間こそ立て続けに6区画を販売する好調な出足だったが、この後は低迷した。区画を分割し、取得しやすくしても年間1区画が売れるか売れないかの状況。しかし06年にこれが一変し、1年間で残った区画すべてを売り切った。

この背景には06年度から始めた和歌山県の奨励金制度がある。県内への投資に対し、投資額と雇用人数に応じて1000億円を上限に補助する枠組みが企業の投資意欲を誘った。加えて06年に就任した仁坂吉伸知事が積極的な企業誘致を掲げたことも大きい。誘致担当部署を強化し、企業訪問件数が増えた。

担当は商工観光労働部企業政策局企業立地課。「バブル以降は成果が上がらず班レベルに縮小したこともあった」と同課の稲本英介課長。現在は県の東京事務所にも専任者を置き、関東、関西の2地域で誘致活動を展開する。情報収集を欠かさず、投資マインドの高い業種や地域に縁のある企業を重点的に攻略する。

ただ土地を売り込んでもすぐに決まることなどほとんどない。「企業が土地を必要とするときに『そういえば』と思い出してもらうことが大事」と稲本課長は解説する。多くの企業を訪問するのはこのための種まきだ。

企業立地課は今年度、年間1000件の企業訪問を目標に掲げている。



▲京奈和自動車道が完成すれば和歌山県への高速交通のアクセス性は飛躍的に向上する

立地の人気高まる
京奈和自動車道整備で　アクセス改善を期待

橋本市

企業の進出が加速する和歌山県で橋本市の人気が高まっている。工事が進む京奈和自動車道でアクセス改善が期待でき、大阪の5分の1という地代が魅力。「誘致に動いた分だけ反応がある」と県企業立地課の稲本課長は言う。

橋本市は07年12月に経済産業省の「企業立地に頑張る市町村20選」にも選ばれた。木下善之市長によるトップセールスや企業が立地しやすい優遇策の整備などが評価を受けた。

特に注目を集めているのが「紀北橋本エコヒルズ」だ。都市再生機構の「紀ノ光台」、南海電気鉄道の「小峰台」で構成する大規模工業用地で、今月末には橋本市自ら手がけた「紀ノ光台Sゾーン」も造成が終わる。紀ノ光台は本格分譲がリーマン・ショック後だったが引き合いは多く、「SゾーンもS造成完了前にほぼ完売した」（秋山康弘企画部企業誘致室主査）。

遠く大峰山脈や大台ヶ原を望める「エコヒルズ」

橋本市で企業誘致が活発になったのは木下市長の就任後。これまで橋本市は住宅重視の定住策を展開していたが、若者の雇用の場の確保が先決と方針を転換した。05年に企業誘致室を設置。市長は率先してアポイントなしの企業訪問を敢行し、県の制度と合わせて使える市単独の奨励金も設けた。奨励金の上限は50億円。地方自治体でトップクラスの優遇策だ。

橋本市は大阪府南部地域の企業に進出を呼びかける。橋本市から大阪南部へ通勤する人は多く、この逆も可能だとアピールする。道路事情も府県間道路や京奈和道の整備で改善が見込まれる。さらにエコヒルズからは遠く大峰山脈や大台ヶ原が望める。団地を見にきた企業の環境面での評価は高い。「大阪南部には多くの企業があり、この可能性を掘り起こしていきたい」と秋山主査は意気込む。

新たな〝和歌山づくり〟へ
和歌山社会経済研　提言・情報発信で

和歌山社会経済研究所（和歌山市、林宏理事長、073・432・1444）は、県内唯一のシンクタンクとして新しい〝和歌山づくり〟を支えている。受託研究と独自に行う自主研究から地域の状況を調べ、方策提言などの情報発信を行っている。

同研究所は07年度と08年度に企業誘致を自主研究テーマにし、結果を県に報告、提言。07年はこれまでに公表された資料から企業誘致施策をとりまとめ、08年は84―07年までに県内に進出した企業80社と市町村にアンケートを実施した。

アンケートは企業に対して「なぜ進出を決めたか」を、自治体に対しては「なぜ選ばれたか」などを聞いた。企業側の最終決定の理由の上位は地価や面積の広さ。自治体からも同様だった。企業からは人材確保のしやすさも挙げられた。

「大阪と和歌山の間に山があり、寸断されているように見える。しかし、アクセスは改善しており、人材や土地も豊富でほかの地域と遜色ない」と、大門忠志研究部長は和歌山県が関西経済圏の一つであることを強調し、和歌山県をこう分析する。

知的財産権の総合コンサルタント
杉本特許事務所

弁理士 杉本 勝徳
弁理士 内山 邦彦　弁理士 岡田 充浩　弁理士 齋藤 進
弁理士 吉村 多江子　弁理士 辻 忠行　弁理士 阿野 清孝

《和歌山事務所》〒640-8033 和歌山市本町2－1（フォルテワジマ6階）　☎073(426)2631　FAX073(426)2329
〒543-0051 大阪市天王寺区四天王寺1－13－9（杉本特許事務所ビル）　☎06(6772)6006(代)　FAX06(6772)6048
http://www.sugimoto-patent.com

ホットエアーシーリングマシン

QHP-A05

プラスチックフィルム等の
溶着・縫製に！
クインライトなら解決します。

独特思考から生まれた、ユニークな構造のクインライト製品は広幅シートの幅つなぎ、フィルム類の溶着に関して、どの様なご要望にもお応え出来ます。

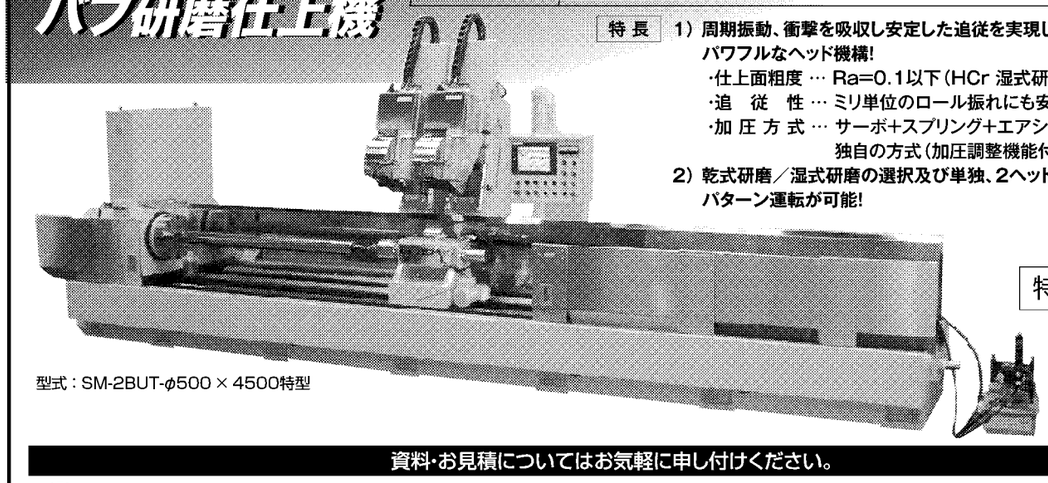
クインライト電子精工株式会社
本　社　〒640-8404 和歌山市湊576-1　TEL: 073-431-6245　FAX: 073-433-8815
東京営業所　〒110-0013 東京都台東区入谷1-21-11　TEL: 03-3875-2205　FAX: 03-3875-2208
URL: http://www.queenlight.co.jp　E-mail:info@queenlight.co.jp

オープンアーム型熱板式連続溶着機

LHP-W708-OA

2ヘッド バフ研磨仕上機
新開発 トルクサスペンションヘッド機構

特長
1）周期振動、衝撃を吸収し安定した追従を実現したコンパクトでパワフルなヘッド機構！
・仕上面粗度 … Ra=0.1以下（HCr 湿式研磨）
・追　従　性 … ミリ単位のロール振れにも安定追従
・加 圧 方 式 … サーボ+スプリング+エアシリンダを組込んだ独自の方式（加圧調整機能付）
2）乾式研磨／湿式研磨の選択及び単独、2ヘッド連動など多彩なパターン運転が可能！



特許出願中

型式：SM-2BUT-φ500×4500特型

資料・お見積についてはお気軽に申し付けください。

野口工機株式会社
本　社 〒640-8422 和歌山市松江東1丁目3-16　TEL073-451-3880(代) FAX073-454-0285
研磨機事業部 〒640-8402 和歌山市野崎116　TEL073-456-6356(代) FAX073-454-0285
ホームページ http://www008.upp.so-net.ne.jp/noguchi/

株式会社島精機製作所
□本社/ 和歌山市坂田85番地　073-474-8239　□東京支店/ 03-3246-0511　□西日本テクニカルサービスセンター名古屋/ 052-363-0511
■www.shimaseiki.co.jp　□西日本支店/ 06-6344-0511　□東日本テクニカルサービスセンター福島/ 024-576-3291